

問1 明治政府が北海道の組織的な開発を進めるために「開拓使」という機関を設置した際、農業に従事して土地を切り拓きながら、同時に北方の警備という軍事的な役割も兼ねて配置された人々を何と呼びますか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 地頭 | 2. 防人 | 3. 屯田兵 | 4. 御家人 |
|-------|-------|--------|--------|

問2 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷について、その発生と移動の背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 北極海から流れ出した巨大な氷の塊が、親潮（千島海流）に乗って南下し、北海道の太平洋側に接岸する。 | 2. 日本海側の対馬海流が強い寒気で冷やされることで氷が発生し、北西の季節風によって北海道の北部に押し寄せられる。 | 3. シベリアからの強い寒気によって凍った海水が、風や海流の影響を受けて南下し、北海道の沿岸に到達する。 | 4. アラスカ沿岸で発達した流氷が、偏西風の影響を受けて東から西へと移動し、北海道の知床半島周辺に漂着する。 |
|---|---|--|--|

問3 札幌と東京の月平均気温および降水量を比較した際、札幌の気候的特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 夏の気温は東京と同程度まで上昇するが、冬は乾燥した北東の季節風の影響で降水量が減る。 | 2. 1月の平均気温は0度を上回るが、北西の季節風の影響で冬の降水量が東京より多くなる。 | 3. 一年を通して月平均気温が東京よりも高く、12月から2月の降水量は東京より少ない。 | 4. 一年を通して月平均気温が東京よりも低く、12月から2月の降水量が東京を上回る。 |
|---|--|---|--|

問4 北海道の工業は、広大な農地で生産された農産物や、豊かな海でとれた水産物を原料とする分野が盛んです。2010年の製造品出荷額の内訳において、金属工業（13.9%）や化学工業（21.1%）を上回り、35.7%を占めて最大部門となっている工業の種類として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 食品工業 | 2. 化学工業 | 3. 機械工業 | 4. 金属工業 |
|---------|---------|---------|---------|

問5 北海道の地理的特徴や自然環境について述べた次の文のうち、知床半島に関連する記述として正しいものはどれか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 流氷が接岸する北限の地として知られ、広大な泥炭地が広がることから、全域が世界文化遺産に登録されている。 | 2. 親潮（寒流）の影響を強く受けるため、夏季には季節風が温められて上昇し、年間を通して降水量が非常に多い地域である。 | 3. 世界自然遺産に登録されており、海と陸の生態系のつながりが保たれているほか、周辺にはラムサール条約登録湿原もみられる。 | 4. 亜熱帯の気候に属し、独自の進化を遂げた固有種が多く生息することから、小笠原諸島とともに世界自然遺産に選ばれている。 |
|--|---|---|--|

問6 2012年から2016年にかけての、北海道における外国人宿泊者数の推移と傾向について述べた文として、統計的事実に基づいた正しいものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 2012年から2016年にかけて、夏季の外国人宿泊者数は順調に増加しているが、冬季については横ばい、または微減の傾向にある。 | 2. 2012年から2016年にかけて、外国人宿泊者数は夏季・冬季ともに大幅に増加しており、特に冬季の宿泊者数が夏季を上回る傾向が顕著になっている。 | 3. 北海道を訪れる外国人宿泊者数は、2012年と比較して2016年には夏季・冬季ともに減少し、日本人観光客中心の構成へと変化した。 | 4. 外国人宿泊者数は通年で増加傾向にあるが、2016年時点の統計においても、依然として夏季の宿泊者数が冬季を大きく上回っている。 |
|---|--|--|---|

問7 北海道の十勝平野などで見られる、一つの耕地をいくつかの区画に分け、年度ごとにジャガイモ、小麦、てん菜（ビート）、豆類などの異なる作物を順番に栽培する農業手法を何といいますか。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 転作 | 2. 二期作 | 3. 輪作 | 4. 二毛作 |
|-------|--------|-------|--------|

問8 北海道の石狩平野において、かつて広範囲にわたって見られた、水分を多く含む植物の遺体が分解されずに積み重なってできた土地を何といいますか。この土地はもともと農業には適さない湿地帯でしたが、客土などの土地改良により現在は大規模な稲作地帯となっています。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|--------|-----------|--------|
| 1. シラス台地 | 2. 泥炭地 | 3. カルスト地形 | 4. 干拓地 |
|----------|--------|-----------|--------|

問9 北海道の中西部を流れる石狩川の下流域には、かつて大規模な泥炭地（湿地帯）が広がっていましたが、土地改良が進んだことで現在は日本有数の稲作地帯となっています。石狩川の河口が面している海域と、その流域に広がる平野の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|----------------|
| 1. 日本海と石狩平野 | 2. 太平洋と根釧台地 | 3. 太平洋と十勝平野 | 4. オホーツク海と北見盆地 |
|-------------|-------------|-------------|----------------|

問10 北海道の農業の土地利用の状況について、東北地方と比較して述べた文として正しいものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 北海道と東北地方はともに全耕作面積のほとんどが米で占められており、栽培面積の実数においても地域的な差異は見られない。 | 2. 北海道は全耕作面積に占める米の割合が日本で最も高く、米への依存度が東北地方よりも顕著である。 | 3. 東北地方は全耕作面積に占める米の割合が高く米単作的な傾向があるが、北海道は米以外の作物も大規模に栽培されている。 | 4. 東北地方は涼涼な気候のため米以外の畑作が中心だが、北海道は広大な土地のほばすべてを米の栽培面積に割り当てている。 |
|---|---|---|---|

問11 北海道には、その土地の先住民族の伝統的な暮らし方や文化を学ぶための国立施設が整備されています。この民族の歴史や現状に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 明治時代に本州から組織的に移住し、屯田兵として土地の開墾に従事した人々の総称である。 | 2. 江戸時代にユーラシア大陸から移住し、大規模な農地開発を主導した人々の集団である。 | 3. かつて南西諸島を中心に独自の王国を築き、東南アジアとの中継貿易で栄えた人々である。 | 4. 独自の言語や自然を敬う文化を持つ先住民族であり、現代においてもその伝統の継承が図られている。 |
|---|---|--|---|

問12 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷と、その地域への影響について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 日本海の雪が海に流れ出て固まったもので、主に水田の灌漑用水として利用されている。 | 2. シベリア沿岸で生まれた氷が南下してくるもので、冬の重要な観光資源として活用されている。 | 3. 太平洋側から北上してくる大規模な氷山で、冬の間の船舶の往来をすべて止めている。 | 4. 暖流の影響で海水が蒸発して氷になったもので、夏の冷害を引き起こす原因となっている。 |
|---|--|--|--|